

令和6年度 財政援助団体監査の結果（指摘・意見）に基づく措置状況等の報告

- 1 監査の種類 財政援助団体監査
 2 監査対象 学校法人八郷学園 エンゼル幼稚園
 こども未来部保育幼稚園課（財政援助に関する事務の所管所属）
 3 監査実施期間 令和6年11月26日

【学校法人八郷学園 エンゼル幼稚園】

特になし

【こども未来部 保育幼稚園課】

指 摘

- 1 想定されるリスクからの着眼点に着目して行った監査結果

特になし

- 2 3E（経済性、効率性、有効性）等の視点からの着眼点に着目して行った監査結果

指 摘	措置（具体的内容）・対応状況
事務の適正性について【合規性の視点】 園運営に係る経費等において、交付申請書及び実績報告書の取り扱いに一部不適切な運用がなされていた。確実にチェックできる体制を所属長研修などで整え、不備な点は早急に改善すること。	【措置済】 令和7年4月1日 園から受領した交付申請書および実績報告書について、複数の職員で内容の確認・取り扱いを行うことを令和7年度交付申請書の精査より改めて徹底して行っている。

意 見

- 1 想定されるリスクからの着眼点に着目して行った監査結果

特になし

- 2 3E（経済性、効率性、有効性）等の視点からの着眼点に着目して行った監査結果

意 見	措置（具体的内容）・対応状況
① 四日市市私立幼稚園等運営費補助金交付要綱について【有効性の視点】 交付要綱第3条において補助対象が第1号から第5号まで規定されているが、第1号から第4号と第5号の内容は異なり、第5号は地域活動事業費と規定されている。運営費の補助金交付要綱であることから、規定の見直しについて検討を行うこと。	【継続努力】 令和7年8月31日 運営費（第1号と第2号）と活動事業費（第3号から第5号）は要綱上、一体的に規定されているが、園からの実績報告では費目ごとに分けて正確に区分し、適切に精査している。 園の申請事務の負担等を考慮し、現行の要綱の有効期限まで現在の運用を継続するとともに、次回の有効期限更新時に、運営費及び活動事業費の規定について見直しを検討する。
	【継続努力】 令和8年2月28日 規定の見直しについて検討を行ったが、長年にわたり定着している現行事務を分離、変更することは、園側の事務負担が大きく、申請誤り等のリスクが懸念される。 したがって、当面は実績報告時の費目別精査を徹底することで実質的な適正性を担保しつつ、改正の時期や手法については、園の事務環境の整備状況を注視しながら、引き続き慎重に検討を進めていく。

② 実績報告について【合規性の視点】

園運営に係る経費等の実績報告では、事業が完了したことを証するために、納品書や領収書などが添付されているが、日本スポーツ振興センター災害共済掛金に係る書類には人数の詳細がわかる書類のみとなっていたため、実績を確認する際には、支出の確認ができる書類にて確認を行うこと。

【措置済】 令和 7年 4月 1日

令和7年度実績報告より、日本スポーツ振興センター災害共済掛金の支出の確認ができる書類を添付するように運用の変更を行った。